



久留米市 令和7年度予算のポイント (3月補正含む) 「久留米が実り 久留米が進む」 予算



	ページ		ページ
1 . 令和7年度予算の概要	... 2	5 . その他の主な新規項目	... 60
2 . 予算の規模	... 3	6 . 主な見直し項目	... 61
3 . 重点施策	... 5	7 . 一般会計予算	... 63
4 . 令和7年度の主な事業	... 8	8 . 財政状況	... 66
安心・安全のまち	... 8		
活力のあるまち	... 23		
生き生き生活・活躍できる共生のまち	... 37		
その他	... 55		

■ 市政運営方針/基本目標

「安心・安全で活力にあふれた誰もが生き活きと生活・活躍できる共生のまち」の実現

■ 令和7年度予算の特徴

● 原口市政1期目の総仕上げ 目標「実」現予算

市政運営方針4年目を迎える令和7年度は、基本目標の実現に向けた施策に、より重点的に取り組み、成果に繋がります。

● 10年後を見据えたまちづくりに踏み出す予算

令和8年度からスタートする次期総合計画に向けて、10年後を見据えたまちづくりへ歩みを進めます。

● 地域の発展を支えながら果敢に挑戦する予算

物価や賃金の高騰などに適切に対処しながらも、地域経済の好循環に繋げ、困難な重要課題に正面からしっかりと取り組みます。



■ 令和7年度予算の重点施策

1 安心・安全のまち

安心の避難環境整備、地域の安全対策

2 活力のあるまち

地域の核の整備、稼ぐ力の強化、賑わいの創出

3 生き活き共生のまち

こどもまんなか、暮らしのサポート、市民活動応援

令和7年度の一般会計は、過去最大の1,593億円

- 我が国は、デフレからインフレへの転換局面にあり、約30年ぶりの物価・賃金上昇に直面。久留米市の税収の見込は過去最大の435.4億円
 - 社会保障費やインフラ維持経費の増加、物価や賃金の高騰により財政需要が大幅に増大。
 - 行政システムの標準化対応や上津クリーンセンター更新など、市民生活に不可欠な大規模事業が進行。
- これらの課題に適切・的確に対応し、かつ将来的に持続可能で魅力的なまちづくりを進めるため、地方創生交付金などの積極的活用や基金活用の増額、事業の見直し等によって財源を確保。

	令和6年度	令和7年度	増減
予算	1,464億円	1,593億円	+ 129億円
税収	407億円	435.4億円	+ 28.4億円

①+②=1608.5億円

3月補正前倒し
15.5億円②

+

令和7年度予算
1,593億円①

国の補正予算等を活用し、令和7年度予算から3月補正予算に一部前倒しをしました。

会計別予算総括表

(単位:千円,%)

区 分		令和7年度 予算額(A)	令和6年度 予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		295,471,000	278,001,000	17,470,000	6.3
一 般 会 計		159,300,000	146,400,000	12,900,000	8.8
特 別 会 計	国民健康保険事業	32,587,000	33,223,000	▲ 636,000	▲ 1.9
	競輪事業	38,162,000	37,084,000	1,078,000	2.9
	卸売市場事業	403,000	370,000	33,000	8.9
	市営駐車場事業	170,000	109,000	61,000	56.0
	介護保険事業	30,406,000	28,924,000	1,482,000	5.1
	農業集落排水事業	275,000	312,000	▲ 37,000	▲ 11.9
	特定地域生活排水処理事業	248,000	236,000	12,000	5.1
	後期高齢者医療事業	5,946,000	5,576,000	370,000	6.6
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	123,000	150,000	▲ 27,000	▲ 18.0
	産業団地整備事業	1,500,000	1,361,000	139,000	10.2
	計	109,820,000	107,345,000	2,475,000	2.3
公営企業会計					
	水道事業	8,405,000	7,726,000	679,000	8.8
	下水道事業	17,946,000	16,530,000	1,416,000	8.6
	計	26,351,000	24,256,000	2,095,000	8.6



安心して避難できる 環境整備

地域と連携し安心して避難できる
環境整備を推進。

新★ 地域独自運営避難所の設置支援

新★ 総合福祉会館に福祉避難所を整備
医療的ケアを必要とする人などが安心して
避難できる環境を整備

拡 地域と市との協働運営避難所の充実

○ 災害備蓄品等の購入



浸水対策の推進/ 災害からの復旧

浸水被害軽減に取り組むとともに
災害復旧も推進。

新★ そよ風ホールの災害復旧

新★ 安全で魅力ある森林の整備
災害に強い森林づくりの推進、森林や木に
ふれあう機会の創出

拡 みんなで流域治水、田んぼダムの拡大

○ 浸水対策の推進
浸水対策工事、排水機場の増設など



地域の安全対策

老朽インフラの安全対策や空き家
対策など地域の安全を確保。

拡 老朽インフラの安全対策の強化

拡 公園遊具・学校遊具の安全確保

拡 空き家の流通促進/老朽空き家除却

新★ 学校AEDの屋外への移設

新★ 若者の犯罪加担防止啓発



地域の核の整備

地域の核を整備し
より便利に
より魅力的なまちに。

拡

早期のスマートIC整備に向けた
事業推進

拡

中心市街地の再整備
(JR久留米駅前再開発/
西鉄久留米駅周辺整備)



競輪場再整備事業の推進



大善寺駅前広場の整備/
宮の陣駅前の交通対策検討



まちの魅力の向上

新たな賑わいを創出し
久留米にしかない
魅力あるまちを実現。

新★

宿泊施設の魅力向上支援

新★

石橋文化センター開園
70周年プレ事業、庭園整備

拡

新たなイベント支援による
賑わいの創出

拡

スポーツMICEの誘致



地域産業・農業の 成長支援

地域の稼ぐ力を強化し
暮らしの豊かさや
地域の活力を創出。

新★

プロ人材を活用した中小企業の
成長支援

拡
新

バイオコミュニティの首都圏でのPR/
若年層向け創業人材育成



新産業団地の整備

新★

遊休農地の再生支援

拡

スマート農業の推進



拡

6次産業化・農商工連携
商品PRの強化



こどもまんなか 社会の実現

こどもや若者が
健やかに成長できる
環境を整備。

新★ こども誰でも通園制度
先行スタート

国基準 2 倍となる月 20 時間の利用支援

拡 **新**★ 日本語サポートが必要な
こどもへの支援 

拡 学校・保育所等給食費支援

 文化芸術・スポーツなど
こどもの体験機会の創出



安心の教育環境 整備

児童生徒が安心して
学べる環境を充実。

新★ CBTプログラム導入 
学力の保障と向上を目指し、
学習用端末を活用したテスト等を実施

新★ 水泳授業の民間プール活用

拡 不登校児童生徒の多様な
学びの支援 
支援員の増員や学習支援アプリ導入・
フリースクール等利用支援



シニアの安心な 暮らしをサポート

健康と生きがいをもって
生活できる環境を
整備。

新★ 気軽にできる認知機能検査
VRを活用した認知機能検査と
トレーニングプログラムを導入

新★ 带状疱疹予防接種の実施

拡 通いの場の拡大
認知症カフェや地域介護予防の活動の
場を拡大



市民活動の促進/ 支援を要する 世帯へのサポート

市民活動のさらなる
活性化を図るとともに、
誰もが活き活きと
暮らせるまちに。

新★ 持続可能な市民活動の支援
多様な資金確保に向けた伴走支援/
民間資金を活用した仕組みづくり

新★ 支え合う地域づくりの推進
多様な形で市民参画を促進する
コミュニケーションプログラムの開発

拡 **新**★ 支援を要する世帯等に対する
多方面からのサポート



安心・安全のまち

災害への備えを充実するとともに、国県等と連携したインフラ整備や発災後の対応の強化などを進めます。
また、暮らしの中の安全対策や快適な都市環境の確保に取り組めます。

流域治水推進事業【3月補正予算、企業会計含む】

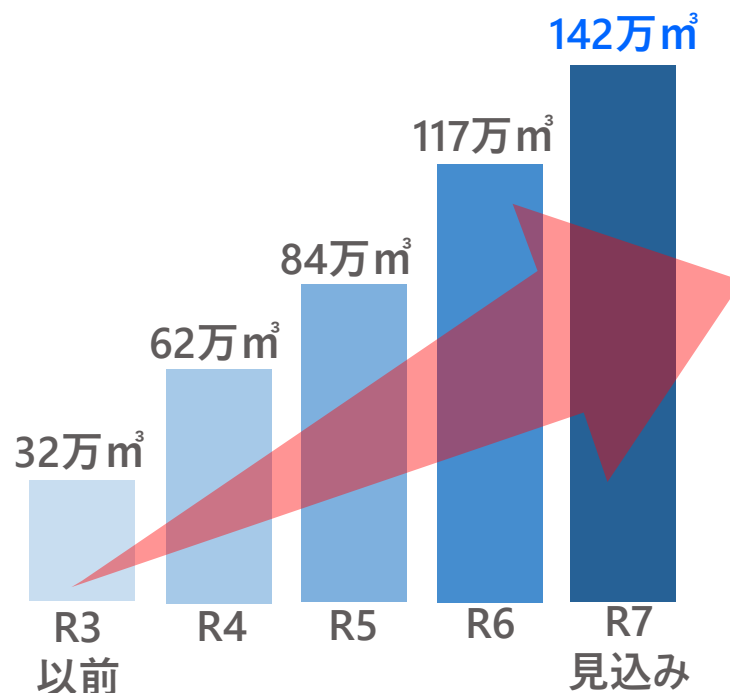
3,174,347千円

- ▶ 安全安心なまちづくりに欠かせない流域治水の推進について、引き続き最重要課題として国・県と連携して、自然災害への対策に取り組めます。

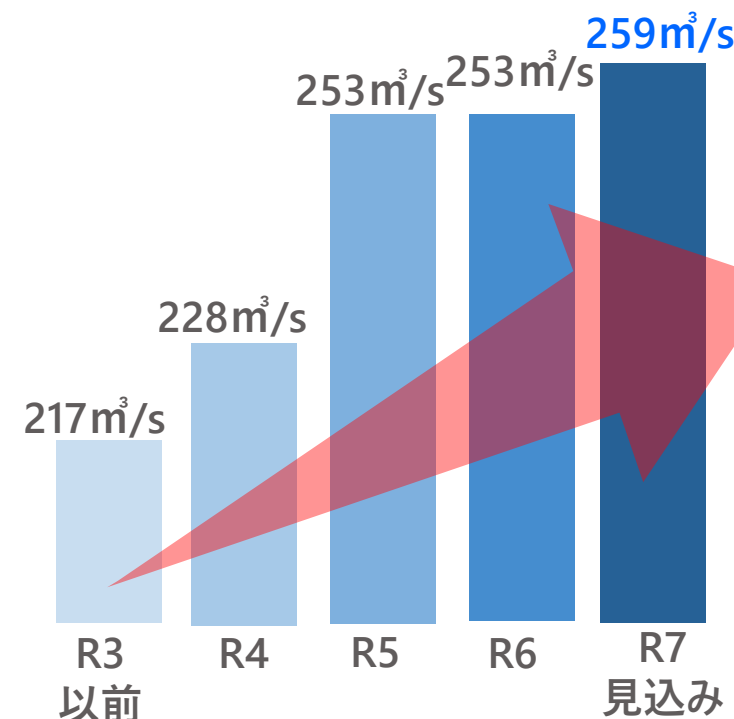
流域治水関連予算
4力年で **約170億円**

R7	32億
R6	40億
R5	57億
R4	41億

貯留機能は **約4.4倍**



排水機能は **約1.2倍**



総合内水対策計画等の推進【企業会計含む】

2,256,737千円

▶ 浸水被害を軽減するため、各流域で浸水対策を進めます。

【金丸川・池町川流域】

203,800千円

- 雨水幹線・設備工事等

【城島・三潴地区】

60,000千円

- 山ノ井川浸水対策施設設計・工事

【筒川流域】

465,600千円

- 貯留施設工事、放水路 用地・補償等

【田主丸地区】

289,000千円

- 1号幹線排水路改良工事
(田主丸中央病院下流)
- 11号幹線排水路改良工事
(国道210号浮羽バイパス下流)
- 千ノ尾川改修工事

【大刀洗川・陣屋川流域】

706,500千円

- 県事業負担金 (排水機場整備)
- 新川水門工事 等

【雨水流出抑制対策】

196,500千円

- 流域貯留施設整備 (雨水貯留タンク他)

クリーク・ため池浚渫など【3月補正含む】

802,894千円

- ▶ 湛水被害を軽減するため、クリーク・ため池の浚渫や樋門樋管等の補修、用排水路の改良、整備などを実施します。

○流域湛水減災対策事業

403,099千円

- クリーク浚渫業務 82,925千円
- 樋門、樋管等改修業務 146,766千円
- クリークの護岸改修工事 161,000千円

○防災重点農業用ため池浚渫事業

140,050千円

- ため池浚渫業務 111,500千円



ため池の浚渫

【拡】森林防災事業

31,441千円

- ▶ 災害に強い森林づくりを推進するため、林道周辺や住宅周辺において、豪雨、暴風等による倒木の危険性がある立木の伐採と溪流内に堆積した流木等の撤去を行います。

【拡】田んぼダム促進事業（生産環境整備事業）

11,944千円

- ▶ 流域治水対策の一環として、多面的機能のひとつである水田貯留機能を高める田んぼダムを促進します。

- ◆令和7年度 新たに約216ha拡大予定
- ◆市内43地区で取組み見込



【拡】みんなで流域治水！

12,554千円

- ▶ 企業・学生・市民・行政の協働により、排水路の浚渫等を行います。

- ◆令和7年度 5月24日（土）実施予定
- ◆多くの方に呼びかけ、昨年の参加人数（約1,100人）以上の規模で実施



【拡】インフラ等の老朽化対策

1,014,924千円

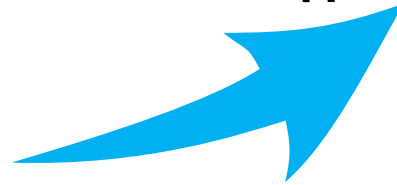
- ▶ 道路、河川、公園等のインフラや学校施設等の老朽化に対応するため、昨年度比40%増の予算を確保し、修繕や撤去などの安全対策を進めます。

R6年度 7.2億円

道路・河川等 5.9億円
学校 1.3億円



40%増



R7年度 10.1億円

道路・河川等 8.1億円
学校 2.0億円



新 総合福祉会館避難所整備事業

4,000千円

- ▶ 災害時に医療的ケアを必要とする人などが優先的に避難できる福祉避難所の開設に向けた環境整備を行います。

新 福祉避難所環境整備

1,959千円

避難所用テントやベッドの購入など医療的ケアを必要とする方が安心して避難できるよう環境整備を行います。

新 空調設備改修設計委託

2,041千円

空調設備を停電対応型の設備に更新するための改修の設計を行います。



防災対策強化事業

73,729千円

- ▶ 近年の豪雨災害や土砂災害を踏まえ、安心して避難できる環境整備のため、早期避難の呼びかけや地域独自運営避難所の設置支援、備蓄物資の充実などに取り組みます。

新 地域独自運営避難所の設置支援

3,500千円

自治会や校区コミュニティ組織等に対し、地域が独自に開設する避難所の確保や準備等に必要な経費を支援します。

拡 避難所の協働運営体制の充実

4,487千円

地域と市の協働による避難所運営体制を充実し、円滑な避難所運営を行います。

○ 災害備蓄品等の購入

12,379千円

食糧・生活用品の計画備蓄品のほか、災害対応資材を購入します。

新 そよ風ホールの災害復旧

22,015千円

- ▶ 令和5年7月大雨で被災した田主丸複合文化施設（そよ風ホール）の全館復旧に向け工事を実施するための設計を行います。

新 災害復旧工事実施設計業務

22,015千円

施設復旧及び水防対策の設計業務を実施します。



田主丸図書館仮出張所拡張

2,400千円

- ▶ 田主丸図書館閉館中の対応として開設している仮出張所の閲覧スペース拡充や配架数を増やし、地域住民への図書館サービスの充実を図ります。

新 森林ふれあい整備事業

17,509千円

▶ 多くの人々が森林や木にふれあう機会を創出するため、森林等の整備を行います。

新 田主丸町森部地区

11,000千円

令和5年7月の大雨で被災した地域の森林の間伐や遊歩道、水路の整備を行います。

新 森林つつじ公園

5,500千円

令和7年度から3か年で、ツツジの剪定とトイレの改修や身障者駐車場の整備等を行います。令和7年度は設計を行います。



森林つつじ公園

公営住宅等建替事業

235,580千円

- ▶ 将来にわたる良質な住宅ストックの形成を図るため、「久留米市営住宅長寿命化計画」に基づき、老朽住宅の解消とともに代替となる市営住宅を建設します。

○北野地区市営住宅再整備

185,209千円

老朽化した北野地区八重亀住宅の集約建替えを行います。

(令和7年度～9年度 継続費 342,495千円)

○老朽市営住宅解体等

50,371千円



空家等対策推進事業

58,366千円

- ▶ 空き家の適正管理を阻害している所有者不明空家の流通に向けた仕組みづくりを行います。

新 所有者不明空家対策事業

2,153千円

民法の財産管理制度を活用し、空き家の適正管理を阻害している所有者不明空家の流通に向けた仕組みづくりを行います。

拡 空き家活用リフォーム助成事業補助金

8,000千円

空き家のリフォーム工事について補助を行います。居住誘導区域内の空き家については、対象金額の上乗せを行います。

補助率 2 分の 1 上限 3 0 万円（居住誘導区域は上限 5 0 万円）

○ 老朽危険空家等除却促進事業費補助金

42,250千円

○ 空き家相談支援

192千円



■ 新たな手口による犯罪対策事業

1,350千円

- ▶ 「安心して安全に暮らせるまちづくり」を目指し、市民、行政、関係機関などが連携・協働して、いわゆる「闇バイト」をはじめ、新たな手口による犯罪防止の取組を推進します。

● 新 若者の犯罪加担防止を図る啓発事業

300千円

大学等の関係機関と連携・協働して、イベント等で啓発を行い、若者の「闇バイト」加担阻止を図ります。

○ ニセ電話詐欺被害防止支援事業

1,050千円

ニセ電話詐欺をはじめ、日々巧妙化する電話を使った犯罪の被害を防止するため、被害の未然防止に効果がある機器の設置を補助する防犯協会を支援します。



啓発活動の様子

■ 新 学校AEDの屋外への移設

6,578千円

- ▶ 学校グラウンドや体育館の開放時における安全対策の一環として、小学校等の屋内に設置しているAEDを屋外に移設します。

ゼロカーボンシティ久留米形成事業

86,856千円

- ▶ゼロカーボンシティ実現に向け脱炭素化を加速させるため、建築物の脱炭素化、再生可能エネルギーの導入等を進めます。

○ZEH化推進事業補助金 2,000千円

○公共施設太陽光発電設備等導入事業 84,134千円

公共施設へ太陽光発電設備や蓄電池の導入を行います。

公共施設ZEB化改修事業

930,543千円

- ▶温室効果ガス排出量の削減に向けて、公共施設のZEB化改修工事に取り組みます。

○えーるピア久留米ZEB化改修工事 479,341千円

(令和6年度～7年度 継続費 873,154千円)

○三潆生涯学習センターZEB化改修工事 441,139千円

上津クリーンセンター更新事業

1,631,539千円

- ▶ 老朽化している上津クリーンセンターについて、令和10年10月の稼働開始に向け更新工事を行っていきます。

○次期施設整備等

1,629,355千円

掘削工事・杭工事などの土木・建築工事や、焼却炉・ボイラーなどのプラント機器の詳細設計等を行います。

R7～R10
土木建築工事

R10.10
稼働開始
(予定)



次期上津クリーンセンターイメージ図



活力のあるまち

事業者の生産性向上・成長促進による産業の付加価値向上や、訪れたい魅力・楽しみの創出に取り組めます。また、そのベースとなる都市基盤の整備を進め、活力にあふれたまちを実現します。

スマートIC整備事業

195,599千円

- ▶ 災害時における広域的な代替ルートの確保など、幹線道路網の強化を図るため、NEXCO西日本と共同で久留米南スマートインターチェンジ（仮称）を整備します。

久留米南スマートインターチェンジ（仮称）

令和6年9月に国土交通省より新規事業化箇所決定しました。久留米ICから4.6km、広川ICから3.2kmの位置を予定しています。

これを起爆剤に、新たな企業誘致、雇用の確保、防災機能の強化に取り組んでいきます。

スマートIC設置で期待される効果

- 物流産業の振興
- 救急医療の強化
- 防災機能の強化
- 観光の振興



中心市街地再整備事業

1,357,265千円

- ▶ 中心市街地地区を対象に健全な土地利用、新たな都市空間の創出及び中心市街地定住促進のための環境整備を行います。

○ JR久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業 1,329,137千円

整備内容：【住宅棟】鉄筋コンクリート造36階建
分譲マンション458戸（一般343戸、シニア115戸）

【商業棟】鉄骨造2階建

【駐輪場棟】鉄骨造2階建

工事期間：令和9年3月竣工予定

○ 西鉄久留米駅周辺整備事業 25,480千円

西鉄久留米駅周辺における交通結節機能の強化や人中心のまちづくりに取り組みます。



JR久留米駅前再開発完成イメージ図

中心拠点・地域生活拠点整備事業

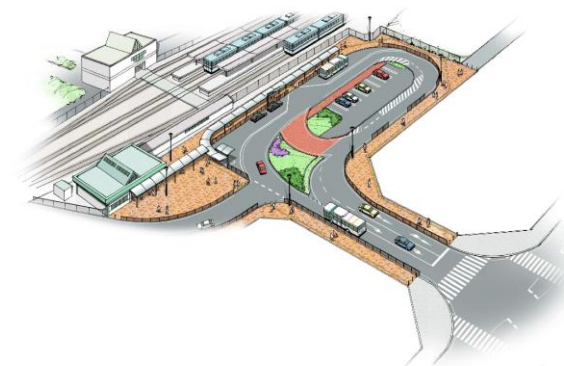
16,083千円

- ▶ 鉄道駅周辺地区のポテンシャルを生かした拠点市街地形成を実現するため、大善寺駅前の交通結節機能の強化に取り組みます。

○大善寺駅西口交通広場整備事業

15,800千円

路線バスやタクシー、一般車両の錯綜による交通混雑の解消および駅利用者の利便性の向上を図るため、交通広場を整備します。



鉄道利用促進事業

6,479千円

- ▶ 交通事業者と連携し、交通結節機能の向上、既存鉄道網の維持や利用促進に取り組みます。

○宮の陣駅前交通対策検討業務

4,700千円

宮の陣駅前の整備に向けた検討を行うための測量・調査を行います。

新 石橋文化センター開園70周年に向けて

105,104千円

- ▶ 令和8年の石橋文化センター開園70周年に向け、回遊性の向上のため園内の整備を行うとともに、文化ホールにおける子ども向け鑑賞事業の拡充などを行います。

新 石橋文化センター園内バリアフリー整備

100,404千円

センターの魅力を高めるため、子ども連れの方や高齢者などが安心して園内を散策できるよう、回遊性向上につながる整備を行います。

- ・庭園スロープ設置

急こう配の園路横にスロープを設置します。

- ・園路の舗装

池の周囲の砂利敷の園路を舗装します。

新 石橋文化センター70周年プレ事業

4,700千円

子ども向けコンサートの実施や、70周年記念動画作成を行います。



石橋文化センター

地域企業経営力強化促進事業

26,843千円

- ▶ 地域企業の持続的な発展と成長を実現するため、経済環境の変化に対応した経営基盤の強化やデジタル技術を活用した生産性向上などに取り組む事業者を支援します。

○ 中小企業DX促進事業

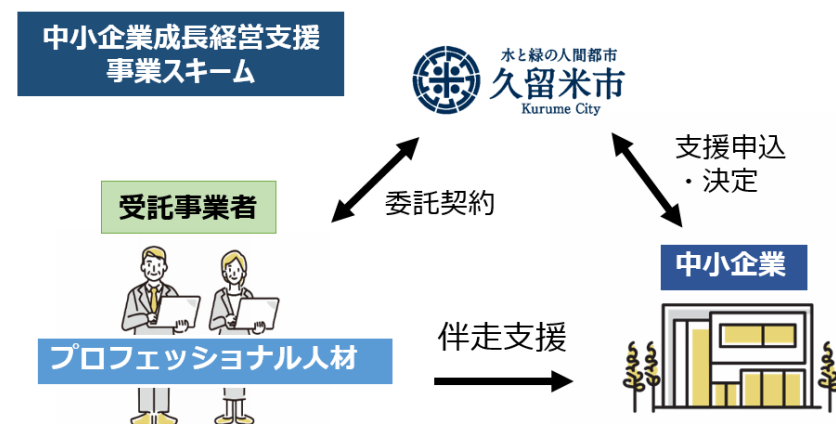
8,600千円

事業者のデジタル技術を活用した取組を促進するため、専門家による経営課題の整理とデジタル活用の提案を行うとともに、導入経費の一部を補助します。

新 中小企業成長経営支援事業

9,800千円

事業者の成長段階に応じた課題を解消し、さらなる成長を促進するため、外部のプロフェッショナル人材による伴走支援を実施します。



バイオ産業振興事業

129,942千円

▶ 産学官金が連携して、福岡県と共同でバイオ関連企業の更なる集積を目指します。

○ 福岡バイオコミュニティ機能強化事業 15,000千円

新 東京シンポジウム開催 5,000千円

久留米地域のポテンシャルを首都圏の企業や投資家等に向けてPRします。

創業支援事業

259,225千円

▶ くるめ創業ロケットを中心に、産学官金が連携して創業しやすい環境づくりを進めます。

○ 若年層向け創業人材育成プログラム 14,028千円

拡 交流の場の提供 1,000千円

創業コミュニティ・ネットワーク形成のため、創業者、企業、学生や研究者、投資家など関係者や関係機関が交流できるイベントを市内で定期的 to実施します。



若年層創業人材育成プログラム

MICE誘致推進事業

44,019千円

- ▶ 地域に幅広い経済波及効果や社会的効果をもたらす、MICEの積極的かつ戦略的な誘致を行います。

○ **コンベンション開催支援助成金** 10,677千円

新 ○ **宿泊施設魅力向上支援事業費補助金** 12,000千円

観光の拠点となる宿泊施設の魅力向上を図るため、設備投資や生産性向上の取組を支援します。

○ **大規模スポーツ大会誘致** 14,772千円

市スポーツ協会や競技団体と連携して上部団体等への誘致活動や、県との情報交換などに取り組みます。



シティプラザでの学会開催



ユース・エス・イーカップ国際女子テニス

観光プロモーション事業

22,767千円

- ▶ 市内への誘客を図り、交流人口の拡大や地域活力の維持・発展を図るため、観光プロモーション・情報発信の強化や新たな賑わいの創出を行います。

○インフルエンサー活用プロモーション強化事業 3,600千円

本市のイメージや知名度、魅力の向上のため、インフルエンサー等を活用した情報発信の強化を行います。

●新たな賑わい創出支援補助金 12,000千円

誘客や滞在時間の延長、消費活動を促進するため、民間事業者による新たなイベント開催等を支援します。



WINE FESTA

農業経営多角化支援事業

13,177千円

- ▶ 農業所得の向上を図るため、農産物の高付加価値化を目指す6次産業化や農産物の輸出等、農業経営の多角化への取組を支援します。

○ 6次産業化・農商工連携推進事業 7,978千円

6次産業化の相談会実施や、アドバイザー派遣、商品開発支援を行います。
令和7年度は、動画作成や情報発信を強化します。

新 6次産業化等動画作成及び情報発信業務委託 2,500千円

○ 農産物の輸出促進事業 1,499千円

○ 農業体験推進事業 3,700千円



新 農地利活用推進事業

10,601千円

- ▶ 久留米市の農業の維持・発展を図るため、農地利利用の姿を明確化し、効率的・総合的な農地の維持と利活用を推進します。

○ 地域計画推進事業

601千円

将来の地域農業や農地利利用の姿を明確化する「地域計画」を効果的に推進するため、農業者や農業関係団体と意見交換を行います。

新 遊休農地再生事業

10,000千円

認定農業者等の地域農業の担い手が、営農のため新たに取得・貸借をした遊休農地の再生作業に係る経費の一部を支援します。

補助率2分の1 上限100万円

集落営農法人による再生、有害鳥獣対策に関する再生、再生後「米・麦・大豆」などの土地利用型農業を実施する場合、補助率2分の1 上限150万円



再生後のそば畑

水田農業等総合対策事業

141,641千円

- ▶ 米・麦・大豆等の生産性向上を図るため、スマート農業機械等の省力化に繋がる水田作物用機械の導入を支援します。

○水田農業DX推進事業費補助金 72,209千円

○スマート農業機械運転支援システム実証事業 596千円



園芸農業等総合対策事業

366,234千円

- ▶ 高い収益性と活力ある園芸作物の産地形成や持続的な発展を促進するため、ハウス施設や省力機械等の整備、安全で安心な農産物づくりを支援します。

○園芸農業DX推進事業費補助金 24,173千円

産業団地整備事業特別会計

1,500,000千円

- ▶ 自動車や食品、バイオ・医療関連分野をはじめとした地域経済を支える産業の集積を進め雇用創出の受け皿として、産業団地の整備を行います。

○委託料 （実施設計、揚水・地質調査、登記等）	384,913千円
○土地購入費及び建物等移転補償金	1,097,724千円

競輪事業特別会計

38,162,000千円

- ▶ 競輪事業の収益の確保と経営の効率化・安定化に努めます。また、老朽化している施設の再整備を推進します。

○ 久留米競輪場再整備設計等業務委託 369,449千円

R7・8
設計

R9～
工事

R12
完了
(予定)



○ 一般会計繰出金 500,000千円

競輪事業の収益による一般会計への繰出金は、市の財政運営にとって貴重な財源となっています。



活き活き生活・活躍できる

共生のまち

若い世代に魅力的な働く場と、充実した子育て環境の整備を進め、若い世代から選ばれるまちを実現します。また、困難を抱える人々に寄り添い、誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。

新 こども誰でも通園制度準備事業

10,714千円

- ▶ 全てのこどもの育ちを応援するとともに、働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、令和8年度の全国での制度開始の準備や先行実施を行います。

<こども誰でも通園制度>

保護者が就労していなくても、一定時間の範囲内でこどもが保育所等に通園できる制度

<令和7年度先行実施案>

こどもの成長をより手厚く支えるとともに、保護者が抱える孤立感・不安感の解消と負担軽減を図るため、市独自で利用時間の上乗せをします。

- ◆実施施設 3施設
- ◆利用時間 月20時間
- ◆対象児童 国制度10時間に市独自で10時間上乗せ
保育所等に通っていない6か月から満3歳未満のこども



日本語支援サポート事業

18,316千円

- ▶ 外国にルーツを持つなど日本語教育が必要な児童生徒が安心して学校生活を過ごせるよう、一人ひとりの状況に応じた日本語習得やコミュニケーションを行うための支援を行います。

新 日本語支援コーディネーター

4,404千円

教員やサポーターへの研修、学校の日本語教育支援等を行います。

新 日本語学習アプリ

2,700千円

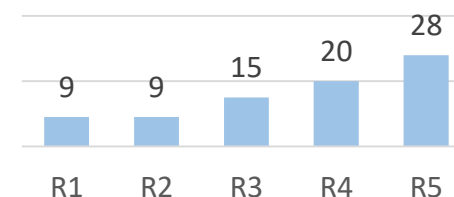
児童生徒一人ひとりの状況に対応できる日本語学習アプリを導入します。

新 日本語初期集中講座

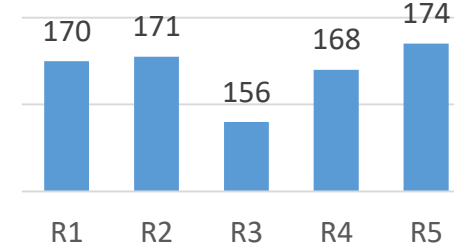
297千円

初歩的な日本語習得を目指し、長期休業を利用した集中講座を実施します。

日本語が全くできない人数(小中合計)



日本語指導を必要とする人数(小中合計)



新 保育所等翻訳機導入支援

1,733千円

- ▶ 保育所等に対し、外国にルーツをもつ子どもや保護者とのやりとりに必要な通訳・翻訳機器の購入費用の助成を行います。

給食支援事業【3月補正含む】

425,323千円

▶ 食材価格が高騰する中、子ども達の成長に相応しい給食を提供するため、令和7年度も引き続き給食費の支援を行います。

拡 学校給食支援事業

328,910千円

令和5年度以降の給食費改定による増加額の全額を支援します。
令和7年度支援額 小学校等 月額1,000円 中学校等 月額1,600円

小学校等	R4	R5、R6	R7	R8予定	中学校等	R4	R5、R6	R7	R8予定
給食費	4,100円	4,600円	5,100円	5,100円	給食費	4,600円	5,600円	6,200円	6,200円
市の支援		500円	1,000円	500円	市の支援		1,000円	1,600円	800円
保護者負担	4,100円	4,100円	4,100円	4,600円	保護者負担	4,600円	4,600円	4,600円	5,400円

※小学校等には特別支援学校小学部、中学校等には中学部と高等部を含む。

○ 保育所等給食支援事業【3月補正】

96,413千円

不登校に関する総合的な支援

97,156千円

▶ 不登校児童生徒の将来に向けた社会的自立を目指し、「居場所づくり」「学習支援」「相談体制」の3つの柱に沿って、子ども一人ひとりの状況やステージに応じた支援を行います。

新 ICTを活用した学習支援

6,111千円

不登校児童生徒が安心してオンライン学習やコミュニケーションができるICT環境を整備するとともに、支援サポーターがアドバイスや心理的サポートを行います。

新 フリースクール等利用児童生徒支援

900千円

保護者負担の軽減を図るため、フリースクールの利用開始にかかる費用を助成します。

新 定時制・通信制高校等説明会の実施

149千円

拡 小学校における児童支援サポーター配置

31,730千円

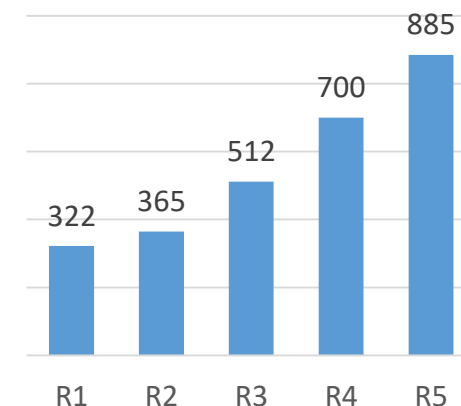
○ 中学校における校内教育支援教室の設置

43,799千円

○ 教育支援教室らるご久留米の運営

13,960千円

不登校人数の推移
(小中合計)



子どもを対象にした文化事業

26,227千円

- ▶ 市民の文化芸術に対する意欲の高揚・市の文化芸術の発展のため、子どもたちが本物の文化芸術に触れる機会の提供を行います。

○ 子どもの文化芸術体験機会創出 23,692千円

鑑賞機会の提供や小中・特別支援学校に芸術家の派遣、アウトリーチの取組などを通じて、子どもたちが本物の文化芸術に触れる機会を提供します。

新 青木繁記念高校生美術公募展補助金（仮称） 335千円

令和8年度より九州圏内の高校生を対象とした美術公募展を開催することとしこれに向けた準備を進めます。

新 文化センター70周年プレ事業【再掲、子ども向けのみ】 2,200千円

ミュージアムコンサートforキッズ、こどもオペラ



こども・若者の居場所づくり

6,561千円

- ▶ こども・若者が将来にわたって幸せな状態で成長するために、安全で安心して過ごせる居場所づくりに取り組みます。

新 若者の居場所づくり事業

500千円

若者の居場所づくりに係る調査研究や、悩みを抱える若者等を主な対象に、交流の場や仲間づくりのサポートを行います。

○ こども食堂事業費補助金

5,980千円



拡 子どもの学習・生活支援事業

16,430千円

- ▶ 将来的な社会的・経済的自立を図るため、生活保護世帯、生活困窮世帯の子どもの就学・進学に係る相談・支援の対象を高校生までに拡充します。

小・中学校くるめ学力アップ推進事業

22,329千円

- ▶ 基礎的・基本的な学習内容の習得や学習習慣の定着、学習意欲の向上を図るため、ICTを活用したテストとフォロー学習を一体的に行う学力向上プログラムを実施します。

新 くるめチャレンジCBTプログラム（小学校） 9,308千円

新 くるめマスターCBTプログラム（中学校） 7,601千円

CBTプログラム

	小学校	中学校
対象学年	3～6年生	1～2年生
教科	国語・算数	数学
実施時期	各学期末	重要単元学習後

CBT（Computer Based Testing）

コンピュータを利用した試験方式です。
従来の紙試験方式では時間を要していた、採点や結果のフィードバック、学力分析の迅速化が見込まれます。

教育ICT活用事業

752,464千円

- ▶ 国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒 1 人 1 台端末や情報通信ネットワーク環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを推進します。

○児童生徒用コンピュータ端末の更新 467,500千円

耐用年数が経過したコンピュータ端末について、県内自治体との共同調達により計画的な更新を行います。

○教育ICTの活用支援 31,020千円

教育ICTの学習面での効果的活用を図るため、ICT支援員の配置を行います。

○教育ICT環境の維持運用 98,708千円



■ 小学校の小規模化への対応

74,559千円

- ▶ 急激な少子化が進む中、子どもたちのよりよい教育環境を実現するため、小学校統合の取組を全市的に推進します。また、久留米市における義務教育学校を含む小中一貫教育の方針を検討します。

■ 新 大橋小・善導寺小学校統合準備協議会

481千円

■ 新 善導寺小学校施設改修等

56,678千円

○ 小学校統合等の説明会の開催

536千円

■ 新 (仮称)小中一貫教育振興会議

184千円



統合予定校の交流授業の様子

新 小学校水泳授業民間プール活用事業

17,756千円

▶安全安心な水泳授業の実施、児童の泳力向上、教職員の負担軽減等を図るため、民間プールを活用した授業を計画的に進めます。

新 水泳授業支援業務委託料
(インストラクター指導・バス送迎等)

17,756千円

民間プールの活用計画（R8以降は予定）

	R7	R8	R9	R10	R11
学校数	6校	5校	5校	5校	5校
累計	6校	11校	16校	21校	26校



支え合いの仕組みづくり事業

54,373千円

- ▶ 地域共生社会の実現に向け、属性・世代を問わない相談体制・地域づくりの構築や災害時の地域での支え合いの体制づくり、見守り活動や孤立防止を推進します。

○相談支援業務

34,291千円

○参加支援事業委託

16,651千円

新プラン推進業務委託

2,000千円

支え合う地域づくりに市民の多様な形での参画を促進するコミュニケーションプログラムの開発に取り組みます。



持続可能な市民活動推進事業

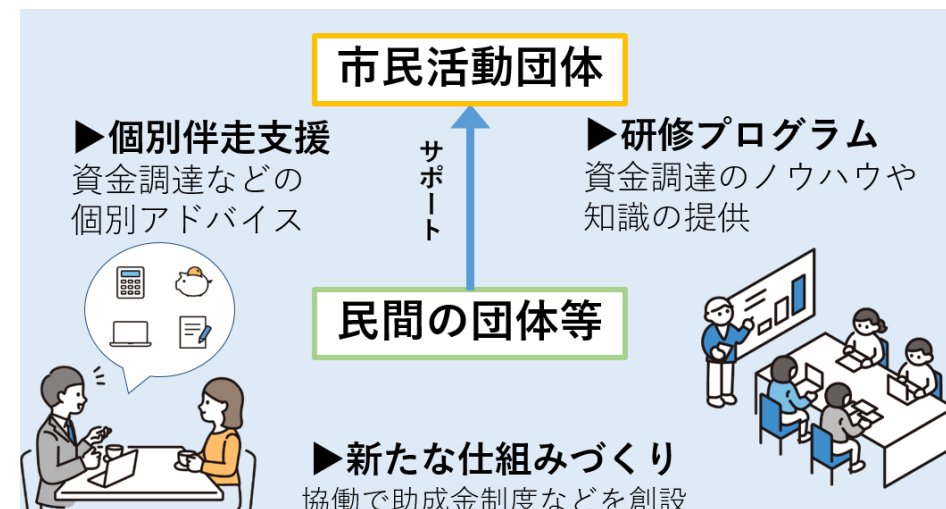
8,262千円

- ▶ 市民活動のさらなる活性化を図り、持続可能な活動とするため、民間資金の活用やクラウドファンディングなど、市民活動の実態に応じた多様な資金確保を促進します。

新 市民活動・多様な資金調達応援事業

民間団体等との協働により、研修プログラム作成や個別伴走支援、民間資金を活用した新たな仕組みづくりを行います。

2,300千円



拡 市民活動応援クラウドファンディング事業

市民活動団体と市との協働により、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施します。

5,962千円

DV対策支援事業

6,025千円

- ▶ 久留米市DV対策基本計画に基づき、DV被害者の安全確保と自立支援のため、民間支援団体が実施する支援活動への補助を行います。

新 オープンシェルター設置及び運営費補助

2,993千円

DV被害者支援を強化するため、DV等から避難する決断に至っていない被害女性を一時的に保護・支援する施設の設置を支援します。

オープンシェルター

従来のシェルターから利用要件等を緩和し、今まで支援につながらなかった被害女性に対し、居場所及び相談支援を提供する施設のことです。

新 母子生活支援事業

9,686千円

- ▶ 7年度末の母子生活支援施設の廃止に向けて、母子等の住居や一時保護先を確保するとともに、訪問などによる支援を実施します。

■ ワーク・ライフ・バランス促進事業

3,569千円

- ▶ 仕事と生活が両立可能な社会に向けて、市内企業の誰もが働きやすい職場づくりを促進します。

○ ワーク・ライフ・バランス助成金

2,000千円

くるみん等ワーク・ライフ・バランスに関する認定の取得を支援します。

新 男性育休促進事業

880千円

男性育休の取得促進に取り組もうとする市内企業に対し、経営者や育休取得者などそれぞれの立場に合わせた啓発の場を提供します。

○ ワーク・ライフ・バランス促進セミナー

689千円

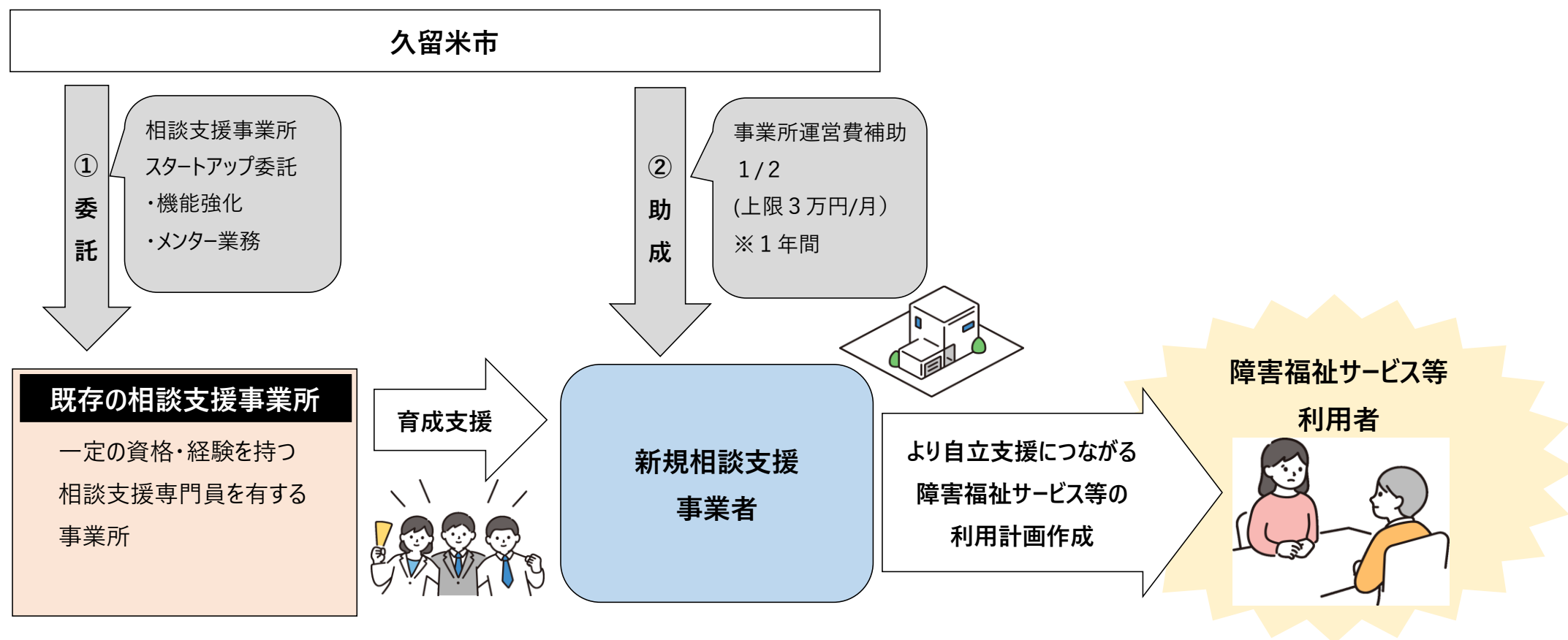
従業員のワーク・ライフ・バランス実現に向けた取組を促すセミナーを開催します。



新 障害福祉サービス等利用計画作成促進事業

3,196千円

- ▶ より自立支援につながる障害福祉サービス等を提供するため、サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の作成を行う相談支援事業所の設立を促進します。



■ 予防接種費

1,466,868千円

▶ 令和7年度より、65歳の方を対象に、带状疱疹が定期予防接種のB類疾病に追加されることから、接種支援対象に追加します。

● 新 带状疱疹ワクチン接種支援

48,378千円

65歳の方を対象に接種。ただし、5年の経過措置として、70歳から5歳刻みで100歳までも対象。また、100歳以上の方は令和7年度に限り全員対象。

種類	不活化ワクチン	生ワクチン
接種回数	2回	1回
市の支援額	11,681円×2回	5,481円
本人負担額	10,000円×2回	3,000円

※市県民税非課税世帯等は無料

■ 拡 認知症に関する総合対策

32,800千円

▶ 認知症の早期発見、発症・進行予防や、相談対応など、総合的な対策を行います。

■ 新 認知症検査とトレーニング

12,221千円

VRを活用した認知機能検査とトレーニングプログラムを導入し、早期発見・対応を行います。



視線の動きにより認知機能を測定するVR機器

■ 拡 認知症カフェの支援

6,039千円

認知症の人やその家族が安心して過ごせる場所として、認知症カフェの開設・運営を支援します。



○ 認知症初期集中支援

9,377千円

認知症（疑い含む）の高齢者が、できる限り住み慣れた地域で暮らしていくために、医師等からなるチームが集中的に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援を行います。

新 振り仮名法制化対応事業

104,025千円

▶ 戸籍法の改正により、戸籍等への氏名の振り仮名を記載する際の市民への通知や問い合わせ窓口の設置、システムへの入力などを外部委託して効率的に行います。

新 戸籍への氏名の振り仮名記載等業務委託 76,495千円

手続きの流れ

- 久留米市に本籍がある方には、令和7年8月ごろ振り仮名確認のための通知を市から送付予定
- 記載されている振り仮名が誤っている場合は、市へ届出をお願いします。

戸籍に記載する予定のフリガナのお知らせが届きます

戸籍に記載される振り仮名の通知書

誤っている場合は必ず届出をしてください

届出をしなくても、令和8年5月26日以降に、この通知に記載された振り仮名がそのまま戸籍に記載されます。

本籍	〇〇県〇〇市〇〇12345番
----	----------------

【氏の振り仮名】

氏	法務
振り仮名	ホウム
氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 太郎 様のみ

【名の振り仮名】

①	名	太 郎
	振り仮名	タロウ
②	名	京 子
	振り仮名	キョウコ
③	名	正
	振り仮名	タダシ
④	名	ゆり
	振り仮名	ユリ

①～④の方が個別に届出可能です。
(未成年者については、親権者からの届出も可能です。)

正しい場合は、届出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されるから安心だよ！



新 市営住宅管理への指定管理者制度導入 3,736千円

- ▶ 民間事業者のノウハウを活用し、サービスの向上や経費の削減を図るため、市営住宅の管理へ指定管理者制度を導入するための準備を行います。

新 選定委員会の運営、業務移行準備 3,736千円

指定管理期間：令和 8 年度から令和 1 2 年度（5 年間）

新 公立保育所運営再編事業 13,788千円

- ▶ 第 3 次公立保育所運営再編計画の実現に向け、白峯・荒木保育園の円滑な民間移譲を行うため、引継ぎ及び合同保育時の人件費助成等を行います。

DX推進事業

1,720,905千円

- ▶ 地方公共団体情報システム標準化法に基づき、情報システムの標準化・クラウド化を推進します。また、職員間の新たなコミュニケーションツールを導入します。

○情報システムの標準化・クラウド化 1,711,944千円

新 ビジネスチャットの導入 8,132千円

職員間の新たなコミュニケーションツールを導入し、生産性の向上を促進します。

新 開発・建築・道水路情報管理システム統合 41,403千円

- ▶ 市民や事業者が「窓口に行かなくて良い」、「窓口で情報取得・相談しやすい」環境を実現するため、システムの統合、オンライン申請導入などの窓口改革に取り組みます。

新 システム統合業務委託料 32,063千円

新 AI活用個人情報消去委託料 1,960千円

コンソーシアム久留米と連携し、行政課題の解消を将来の久留米を担う学生と協働で行います。

定住誘導推進事業

78,185千円

- ▶ 転入者の増加及び定住人口の維持につなげるため、相談対応の充実や移住プロモーションの強化を図るとともに、ニーズに応じた移住支援を行います。

○移住支援補助金

74,400千円

新 移住アンケートプロモーション業務委託料

2,500千円

移住を促進する支援のあり方を検討するため、久留米の魅力を訴求しながら移住意向や関心事項を調査するアンケート形式のプロモーションを実施します。



デジタル広報推進事業

9,110千円

- ▶ デジタルで情報収集する人が増えていることを踏まえ、デジタル媒体による市政情報発信を充実します。

新 デジタル広報コンテンツ作成

2,132千円

デジタル媒体による情報発信を充実させるため、地域情報を発信している民間サイトを新たに活用し、市政情報を発信します。

物価高騰対策【3月補正含む】

880,408千円

▶ 物価高騰の影響を緩和するため、各種支援策を実施します。

○ 商業活性化事業(プレミアム商品券) 156,000千円

物価高騰の中、地域経済の活性化を図るため、県と連携し、商工団体が発行する商品券（プレミアム分）に対し補助を行います。

● 給食支援事業【再掲、一部3月補正】 425,323千円

食材価格が高騰する中、子ども達の成長に相応しい給食を提供するために給食費の一部を支援します。

○ 高齢者福祉施設、保育所等への支援【3月補正】 299,085千円

エネルギー・食料品価格等の高騰の影響を受けた高齢者福祉施設、障害者福祉施設、保育所等に対して支援を行います。

令和 7 年度一般会計予算における新規項目は、44件918,225千円です。特別会計を含めると、52件 1,126,246千円です。

項目名	予算額	事業内容
ごみ分別アプリの導入 (ごみ減量・分別リサイクル推進事業)	797	ごみ分別の周知徹底を図るため、ごみ分別アプリを導入します。
里親ショートステイ利用調整 (子育て短期支援事業)	356	ショートステイの実施委託先に里親を追加し、里親と利用者との調整業務を児童養護施設に委託します。
共同ホール解体設計等委託 (文化施設整備事業)	19,848	閉館した共同ホールの解体に向けた設計等業務を行います。
有機JAS取得支援事業 (園芸農業等総合対策事業)	100	有機農業の普及・拡大のため、有機JAS認証取得にかかる費用を支援します。
久留米つつじナショナルコレクションPR事業 ((一財) 久留米市みどりの里づくり推進機構事業)	415	久留米つつじのナショナルコレクション認定にあわせてPRを効果的に行うため、PR素材を作成します。
校務用コンピュータ端末のOS更新 (学校 I C T 環境整備事業)	11,528	校務用コンピュータ端末のオペレーションシステムの更新を行います。
競輪用表示システム機器更新事業 【競輪事業特別会計】	47,300	表示システム機器の更新委託を行います。
重要給水施設管路耐震化工事 【水道事業会計】	7,500	重要給水施設管路の耐震化のための工事を行います。

主な見直し項目



項目名	R6予算	R7予算	見直し額	見直し内容
送迎保育ステーション運営事業	15,111	0	▲ 15,111	待機児童数ゼロを達成していることに伴い、事業を廃止します。
保育所地域活動事業	2,597	0	▲ 2,597	社会情勢や市民ニーズの変化等を踏まえ、事業を廃止します。
地域子育て促進事業費補助金 (結婚・妊娠・出産・子育て希望支援事業)	400	0	▲ 400	社会情勢や市民ニーズの変化等を踏まえ、事業を廃止します。
障害者運転免許取得費補助金 (障害者社会参加支援事業)	3,100	0	▲ 3,100	障害者運転免許取得にかかる費用の補助について、交通手段や働き方の多様化などの社会状況の変化等を踏まえ、補助を終了します。
営農計画書データ入力業務委託 (経営所得安定対策事業)	924	0	▲ 924	データ入力及び取込みについて、AI-OCRを活用することにより業務委託を廃止します。

主な見直し項目

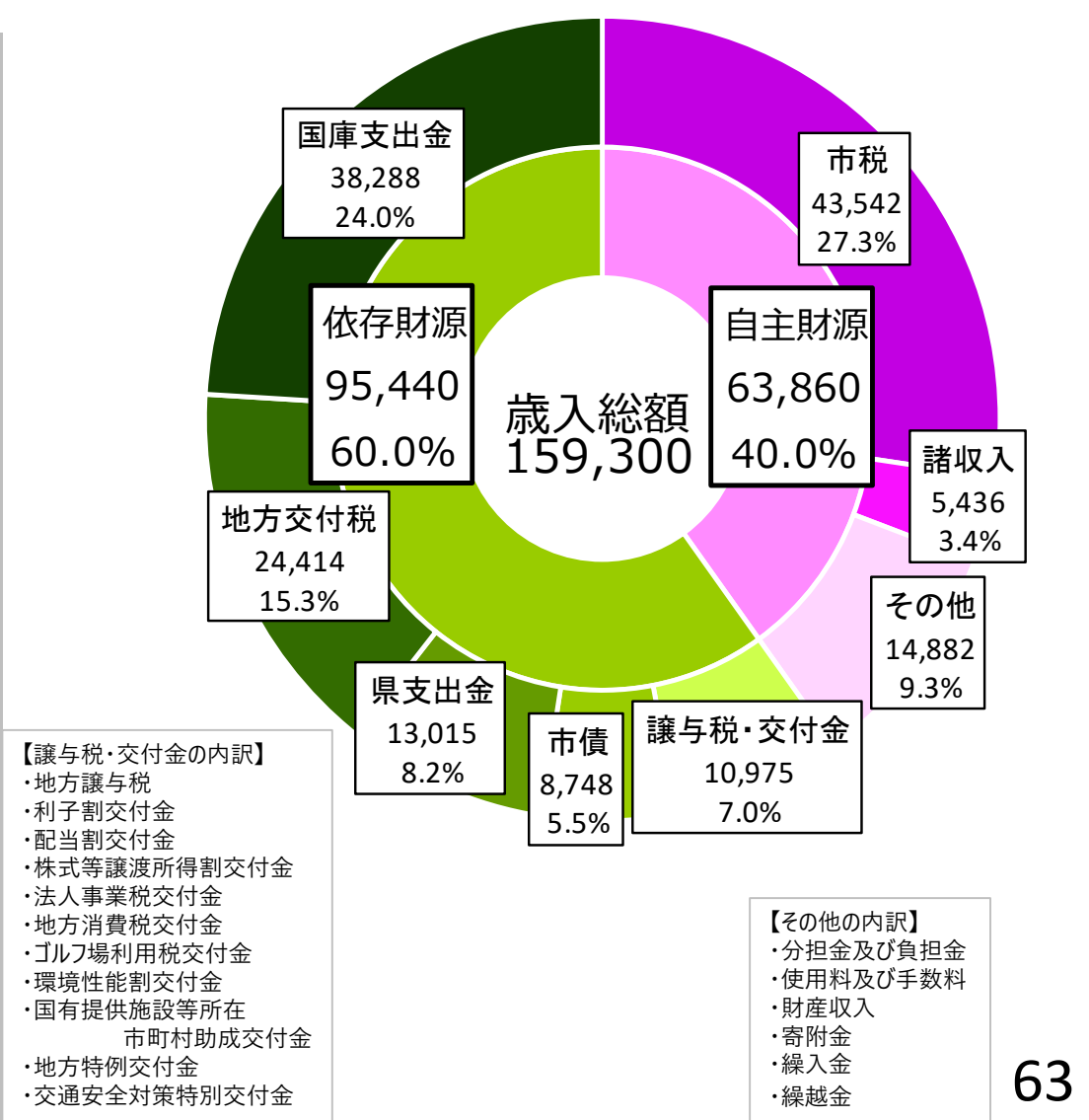


項目名	R6予算	R7予算	見直し額	見直し内容
販路開拓促進事業費補助金(展示会等出展事業) (地域企業経営力強化促進事業)	3,000	0	▲ 3,000	展示会出展支援について、補助金ではなく事業者の状況に応じた伴走支援など、より効果的な方法に見直します。
西鉄観光列車連携事業 (観光プロモーション推進事業)	475	0	▲ 475	より広い分野での連携を図りながら効果的なプロモーションができるよう事業を整理します。
雇用奨励補助金 (特定求職者雇用対策事業)	5,700	3,900	▲ 1,800	国の助成金に対する上乗せ補助を令和7年度に廃止します。(令和10年度までの経過措置あり)
久留米市奨学金	17,876	16,359	▲ 1,517	奨学金を、入学一時金に重点化し、給付対象者及び給付額を拡充します。
英検IBAオンラインの実施 (中学校英語教育充実事業)	14,251	2,058	▲ 12,193	現在行っている中学生の英語力測定を、同様の測定ができるプログラムへ見直しします。

歳入

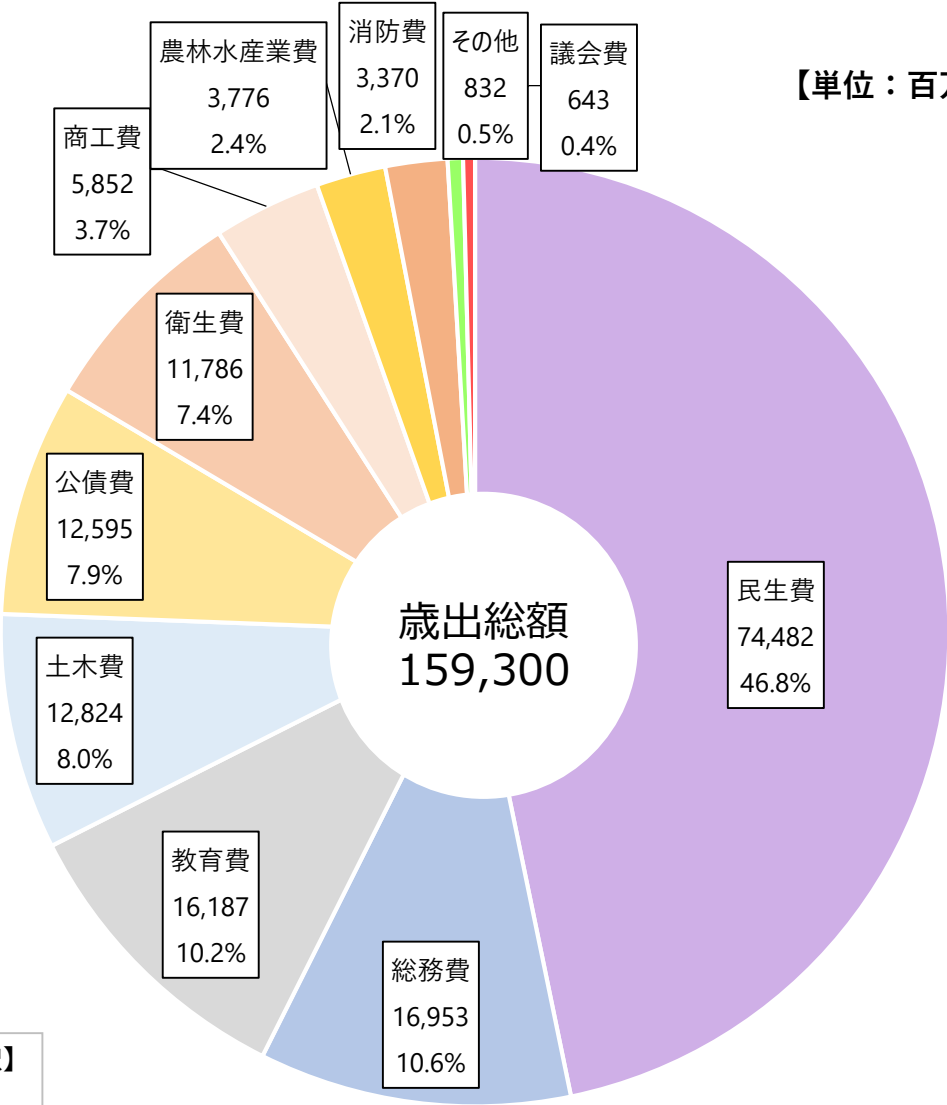
【単位：百万円】

区 分	令和7年度予算額		令和6年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	43,542,003	27.3	40,700,003	27.8	7.0
2 地方譲与税	868,978	0.6	931,978	0.6	▲ 6.8
3 利子割交付金	21,000	0.0	13,000	0.0	61.5
4 配当割交付金	267,000	0.2	182,000	0.1	46.7
5 株式等譲渡所得割交付金	447,000	0.3	163,000	0.1	174.2
6 法人事業税交付金	891,000	0.6	781,000	0.5	14.1
7 地方消費税交付金	7,790,000	4.9	7,533,000	5.2	3.4
8 ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.0	8,000	0.0	0.0
9 環境性能割交付金	197,000	0.1	214,000	0.2	▲ 7.9
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	116,000	0.1	116,000	0.1	0.0
11 地方特例交付金	319,000	0.2	1,665,000	1.1	▲ 80.8
12 地方交付税	24,414,000	15.3	22,770,000	15.6	7.2
13 交通安全対策特別交付金	50,000	0.0	55,000	0.0	▲ 9.1
14 分担金及び負担金	666,247	0.4	769,617	0.5	▲ 13.4
15 使用料及び手数料	2,541,773	1.6	2,464,066	1.7	3.2
16 国庫支出金	38,288,143	24.0	30,717,793	21.0	24.6
17 県支出金	13,014,696	8.2	12,485,391	8.5	4.2
18 財産収入	474,990	0.3	488,229	0.3	▲ 2.7
19 寄附金	2,385,923	1.5	2,051,151	1.4	16.3
20 繰入金	8,112,581	5.1	7,224,963	4.9	12.3
21 繰越金	700,000	0.4	700,000	0.5	0.0
22 諸収入	5,436,366	3.4	5,811,109	4.0	▲ 6.4
23 市債	8,748,300	5.5	8,555,700	5.9	2.3
うち臨時財政対策債	0	0.0	850,000	0.6	皆減
合 計	159,300,000	100.0	146,400,000	100.0	



歳出（目的別）

区 分	令和7年度予算額		令和6年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	642,546	0.4	641,953	0.4	0.1
2 総務費	16,952,858	10.6	13,894,408	9.5	22.0
3 民生費	74,482,036	46.8	68,626,773	46.9	8.5
4 衛生費	11,786,484	7.4	9,816,908	6.7	20.1
5 労働費	260,488	0.2	260,143	0.2	0.1
6 農林水産業費	3,776,167	2.4	3,932,742	2.7	▲ 4.0
7 商工費	5,852,172	3.7	6,332,870	4.3	▲ 7.6
8 土木費	12,823,908	8.0	11,852,680	8.1	8.2
9 消防費	3,369,808	2.1	3,157,934	2.2	6.7
10 教育費	16,186,846	10.2	14,606,955	10.0	10.8
11 災害復旧費	58,991	0.0	66,606	0.0	▲ 11.4
12 公債費	12,594,589	7.9	12,696,921	8.7	▲ 0.8
13 諸支出金	13,107	0.0	13,107	0.0	0.0
14 予備費	500,000	0.3	500,000	0.3	0.0
合 計	159,300,000	100.0	146,400,000	100.0	8.8

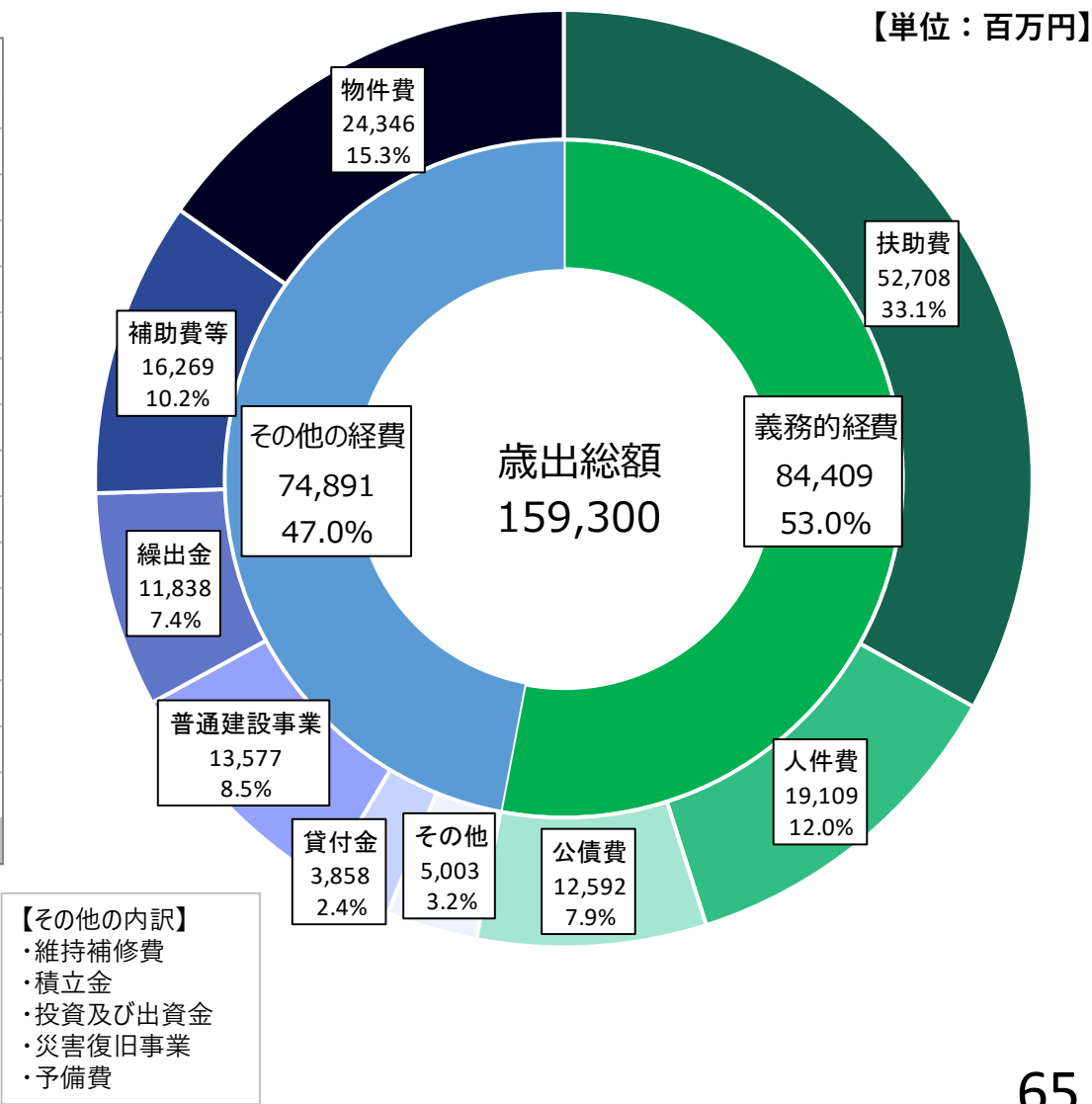


【その他の内訳】

- ・労働費
- ・災害復旧費
- ・諸支出金
- ・予備費

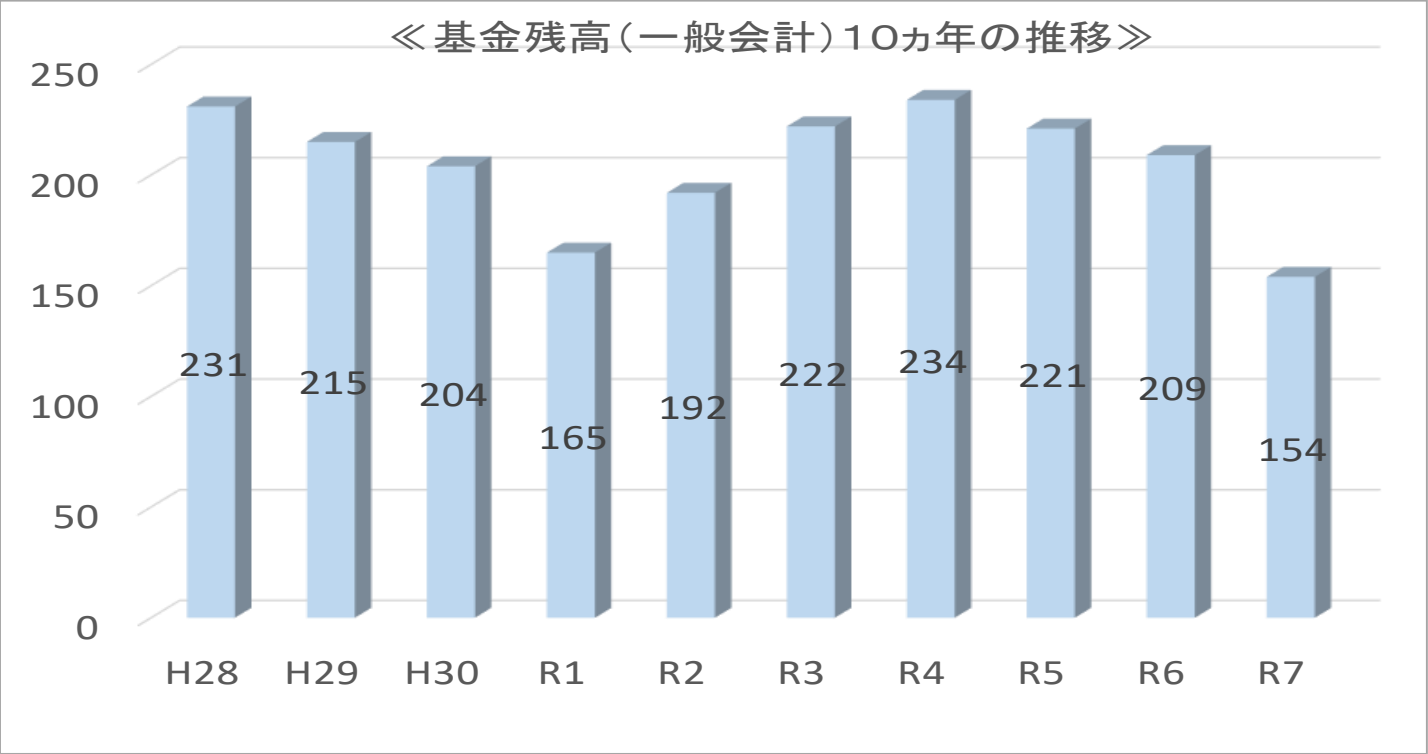
歳出（性質別）

区 分	令和7年度予算額		令和6年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 人件費	19,108,792	12.0	17,817,079	12.2	7.2
2 物件費	24,346,358	15.3	21,518,697	14.7	13.1
3 維持補修費	1,825,569	1.2	1,709,620	1.2	6.8
4 扶助費	52,707,666	33.1	48,185,889	32.9	9.4
5 補助費等	16,268,591	10.2	14,891,021	10.2	9.3
6 公債費	12,592,268	7.9	12,694,600	8.7	▲ 0.8
7 積立金	2,485,992	1.6	2,171,124	1.5	14.5
8 投資及び出資金	130,295	0.1	131,588	0.1	▲ 1.0
9 貸付金	3,857,880	2.4	4,309,880	2.9	▲ 10.5
10 繰出金	11,838,405	7.4	11,458,629	7.8	3.3
11 普通建設事業	13,576,657	8.5	10,945,267	7.5	24.0
補助事業	6,997,254	4.4	3,955,704	2.7	76.9
単独事業	6,579,403	4.1	6,989,563	4.8	▲ 5.9
12 災害復旧事業	61,527	0.0	66,606	0.0	▲ 7.6
13 予備費	500,000	0.3	500,000	0.3	0.0
合 計	159,300,000	100.0	146,400,000	100.0	8.8



基金の状況

(単位：億円)



※R5までは決算、R6、R7は予算ベース
(R6に主要4基金取崩なし達成を想定)

項目	6年度末残高見込	7年度積立額	7年度取崩額	7年度末残高見込
基金合計	208億5千万円	25億円	79億6千万円	153億9千万円
うち主要4基金	136億円	8千万円	40億円	96億8千万円

令和7年度予算時点における主要4基金※の活用額は、40億円としています。

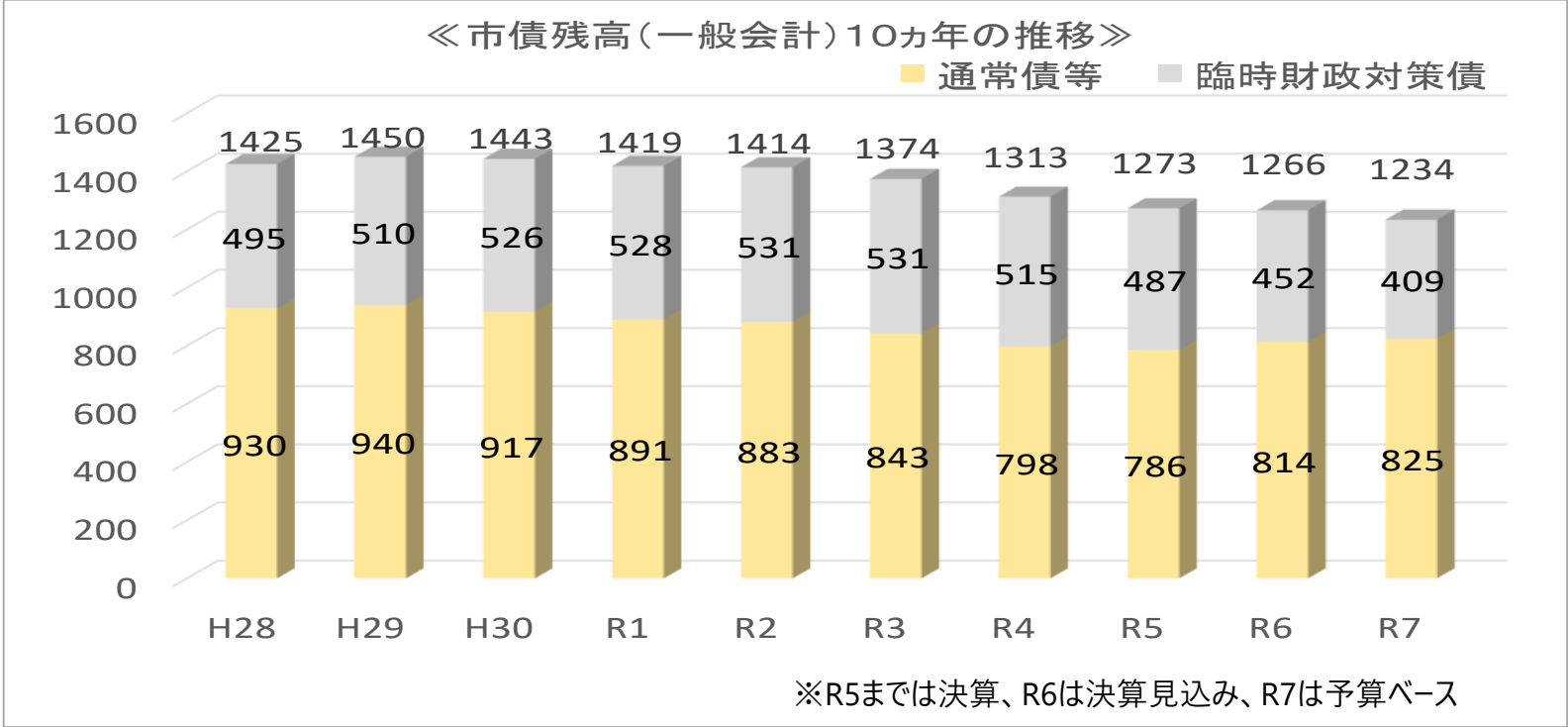
決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の一層の経費節減に努めます。

また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債から優先的に活用し、可能な限り実質的な市債残高を抑制するよう努めます。

※主要4基金
財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

市債の状況

(単位：億円)



※令和7年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約41万円。
※臨時財政対策債を除く負担は、市民一人あたり約27.5万円。
なお、通常債等は合併特例債など地方交付税による財源措置があるものも含まれます。
令和7年2月1日人口 299,663人で算定

※臨時財政対策債...形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源とみることができます。

◇地方債区分ごとの借入状況

項 目	6年度末残高	7年度借入額	7年度償還額	7年度末残高見込
市債	1,266億1千万円	87億5千万円	119億2千万円	1,234億4千万円
うち臨時財政対策債※	452億円	0万円	42億7千万円	409億3千万円
差引通常債等など	814億1千万円	87億5千万円	76億5千万円	825億1千万円

地方債区分	6年度予算	7年度予算	増減
通常債等(建設地方債)	77億円	87億5千万円	10億5千万円
臨時財政対策債	8億5千万円	0万円	▲8億5千万円
合 計	85億5千万円	87億5千万円	2億円